

# ゲノム情報の臨床応用に出立

## 臨床ゲノム医療研究会 発足

「ゲノム診断の普及を通  
じ、医療革新と国民の健

康増進に貢献する」とし  
て瀧美和彦（会長）／東京  
大学名誉教授）、

村松正實（顧問）／

東京大学名誉教

授）が中心となっ

て発足した臨床ゲ

ノム医療研究会は

4月28日㈓、プレ

スセミナーを開催

した。

ゲノムの基礎を

解説する講演を行

った村松正實氏

は、「基礎研究で

はかなりのスピー



総合討論での演者、写真左から新谷、阿部、村松正實、瀧美、村松正明、藤崎各氏

ドで解明されているゲノムをもっと臨床に応用すべき。そうした時代に備えてゲノムを学ぶ機会を増やす必要があると考へ、この研究会に参加した」と述べた。演者の各10分ずつの講演の後、質疑応答が行われた。演者は瀧美、村松正氏ほか、

村松正明（東京医科歯科大学大学院教授）、藤崎浩治（慶応義塾大学）、瀧美和彦（東京大学名誉教授）、阿部博幸（九段クリニック院長）、新谷悟（昭和大学歯学部口腔外科主任教授）各氏。同会は、第1回学術会議を5月23日（日）10～16時、東京大学鉄門記念講堂（医学部教育棟14F）にて開催する。

（2面）記事

# SNPによるリスク判定—疾患予防は可能か

◆リスク判定や予防行動を促す、伝え方に難しさも (一問一答)

講演で福美氏は、「C A M (代替医療) や統合医療への期待が高まっている現状がある中、患者個人の体質に合わせた医療をDゲノム(DNA)、②トランスクリプトーム(RNA)遺伝子発現、③プロテオーム(タンパク質発現)、④メタボローム(代謝物パターン)を組み合わせたシステムを臨床に活用する時代がやってきた」と語った。

また、スニッパ(SNP) / 一塩基多型のこと。ゲノム塩基配列中に一塩基が変化した多様性が1 %以上の人に存在する状態を指す)が疾患の発症リスクと関連することに着目し、それを検診する

ないとは言い切れない」と述べ、また発症していない病気が罹患する可能性を伝えることや、判定結果が必ずしも良好な生活行動の変容を生み出すとは限らないなど、SNPの意味をうまく伝える

◆倫理の問題には触れずゲノム解析の医学的な利用には、倫理面に対する配慮が重要などが国際的に認識されているが、今回のセミナーでは倫理的な課題に関する「×」はなかった。

◆倫理の問題には触れずゲノム解析の医学的な利用には、倫理面に対する配慮が重要などが国際的に認識されているが、今回のセミナーでは倫理的な課題に関する「×」はなかった。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。

◆「臨床医がゲノムを学ぶ時代」(村松氏) 福美氏の村松正實氏は、心臓の機能的な状態を正確に把握するに役立つと期待しているが、前がん状態を発見するにゲノム解析が有用であることを解説した。